

能 力 科

1. 人間能力の理論と分析方法に関する研究
2. 社会環境と人間能力との関連に関する研究
3. 出生力に関する研究
4. 婦人労働の人口学的研究

資 料 課

1. デモグラフィック・モデルに関する研究
2. 人口統計の解析的研究
3. 世帯統計の解析的研究
4. 簡速静止人口表の作成とその諸方法の評価と分析
5. 人口統計資料の評価・補正および利用に関する研究
6. 人口統計の表示に関する方法論的研究
7. 人口情報の処理に関する研究
8. 人口研究の動向に関する文献的研究
9. 所の発行する資料の編集および配布
10. 図書・資料の収集および管理
11. 資料の照会に対する相談

昭和48年度実地調査の施行

本研究所においては、昭和48年度の実地調査として「生活実態からみた地域人口変動の要因に関する総合調査」を実施するが、その調査要綱を掲げると次のとおりである。

生活実態からみた地域人口変動の要因に関する総合調査要綱

(昭和48年5月1日)

1. 調査の目的

この調査は急速度の工業化の推進とともにわが国地域人口の構造的変動を集中的に表現している特定の地域または職域を選定し、その生活実態を、経済的活動、社会的移動、人口再生産力、ならびに人口資質などの人口学的見地から総合的に観察して地域人口変動の諸要因を分析することによって、地域対策の樹立に資する基礎資料をうることを目的とする。

2. 調査の地域

上記調査の主旨に従い、わが国の地域人口の変動を、人口流出地域、人口増減の微弱な地域、および人口集中地域の3地域にわけ、昭和40年と昭和45年の5年間の人口増加率にもとづき下記の県を選び、典型的な都市および町村を適定して調査地域とする。

人口流出地域……………秋田、山形、島根、愛媛、鹿児島……………5県

人口増減微弱地域……………青森、富山、香川、福岡、三重……………5県

人口増加地域……………埼玉、千葉、岡山……………3県

計 13県

3. 調査の対象

上記13県より下記のとおり調査対象を適定する。

(1) 農村世帯(配票調査)

山 形 県	1 地域(悉皆)	650世帯
富 山 県	1 " (")	650 "

岡山県	1 地域(皆悉)	650世帯
島根県	2 " (")	1,300 "
愛媛県	1 " (")	650 "
鹿児島県	2 " (")	1,300 "
三重県	2 " (")	1,300 "
(計)	10 "	6,500 "

(2) 都市個人(配票調査)

山形県	1市(サンプル)	650人
富山県	1 " (")	650 "
岡山県	1 " (")	650人
愛媛県	1 " (")	650 "
福岡県	1 " (")	1,300 "
(計)	5 "	3,900 "

(3) 企業体従業員(配票調査)

青森県八戸市	(有意抽出)	1,000人
香川県坂出市	("")	1,000 "
(計)	2市	2,000 "

(4) 特殊調査(資料及配票調査)

埼玉県蓮田市	(悉皆)	650世帯
埼玉県行田市	("")	650 "
(計)	2市	1,300 "

(5) 面接調査

イ 出生力に関する調査	秋田県中仙町	150夫婦
ロ 高年齢核家族調査	鹿児島県串良町	300世帯
ハ 人口移動と地域変貌調査	千葉県浦安町	500人
(計)	3町	950人(世帯・夫婦)

(6) 就労状況調査(記入)

岡山県	30世帯
山形県	30 "
(計)	60 "

(7) 生計費調査(記入)

岡山県	30世帯
山形県	30 "
(計)	60 "

4. 調査の方法

(1) 資料調査

選定された地域につき、現地既存資料による資料調査を行なう。

(2) 配票調査

調査員を通して、自計主義による配票調査を行なう。

(3) 面接調査

配票によるほか、特殊の事項については、面接他計調査を行なう。

(4) 就労状況調査

都市および農村の普通世帯の中から対象世帯をえらび、家事・労働・食事・休けい・就寝等の時間を

記入簿により1日24時間、1か月間にわたり記入させる。

(5) 生計費調査

就労状況調査を行なう同一世帯に対し、家計簿により1か月間にわたり記入させる。

5. 調査の時期

昭和48年5月15日から9月30日まで

6. 主要調査事項

- (1) 世帯の家族構成と世帯類型
- (2) 世帯員の通婚血縁関係
- (3) 世帯員の経済的活動状況に関する事項
- (4) 世帯員の社会的移動に関する事項
- (5) 世帯員の人口再生産力に関する事項
- (6) 世帯員の健康、疾病、老化、疲労程度に関する事項
- (7) 世帯員の生活態度に関する事項

定例研究報告会の開催

(昭和48年1月～3月)

<回>	<年月日>	<報告題名>	<報告者>
21	昭48. 1. 10	人口問題とエルゴロジー……………	篠崎 信男 技官
22	昭48. 1. 17	ミルダールの人口論付スカンジナビア諸国の人団政策……………室 三郎事務官	
23	昭48. 1. 31	企画調整事項：昭和49年度実地調査について……………人口政策部政策科	
24	昭48. 2. 14	企画調整事項……………人口政策部政策科	
		(1) 昭和49年度実地調査について(続) (2) 年度調査研究項目実績報告の要領について	
25	昭48. 2. 21	韓国の人口増加……………野原 誠 技官	
26	昭48. 3. 7	昭和47年度調査研究実績概要報告……………各部科・課	
27	昭48. 3. 14	第25回簡速静止人口表の結果について……………金子 武治 技官 第6次出産力調査結果の概報……………第6次出産力調査調査班	
"			

資料の刊行

(昭和48年1月～3月)

<資料題名(発行年月日)>	<担当・協力者>
○「研究資料」第199号(昭48. 2. 1)	
第25回簡速静止人口表(生命表)(昭和46年4月1日～47年3月31日)……………金子 武治 技官	
○「実地調査報告資料」	
昭和47年度実地調査 第6次出産力調査報告(その1)概報および主要結果表 (昭48. 3. 1)……………第6次出産力調査調査班	
○人口問題についてのおもな数字、第22号(昭和48年1月版)……………金子 武治 技官	